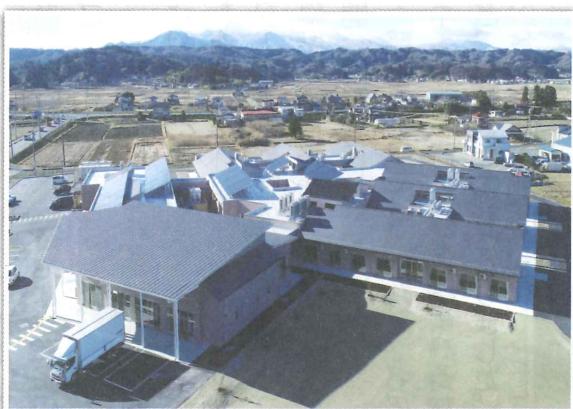


村田町に建築していた障害者支援施設「不忘園」が年末に完成し名称も「ふぼう」に改称して新施設での事業を開始いたしました。建設工事は一昨年の11月に着手して完成が待たれておりました。



西方に蔵王連峰を臨む完成した「ふぼう」

平成29年12月15日には多数のご来賓と工事関係者にご臨席をいただき、竣工落成式を盛大に挙行いたしました。

翌週には白石市の旧施設からの引越作業をおこない、同年12月19日から新施設での新生活をスタートいたしました。続く12月22日には近隣区長とご家族をお招きして、開園式をおこない新たな生活の門出を祝いました。

この新築工事は平成23年に宮城県から不忘園が当法人に移譲された時から計画に盛り込まれていきましたが、移譲直前に発生した東日本大震災からの復興が優先され、日延べしていたものです。

建築に際しては、用地の検討と確保、大震災後の建築費の高騰と設計の見直し、建築業者の選定等

の諸課題を乗り越えての完成であり、その喜びもひとしあです。

待望の「ふぼう」が完成 快適な住環境を提供



第107号

発行所

社会福祉法人
宮城県身体障害者
福祉協会
発行人／森正義
宮城県仙台市宮城野区
幸町四丁目6-2
TEL／291-1522
印刷所／第二啓生園

の諸課題を乗り越えての完成であり、その喜びもひとしあです。新施設の環境は、西方に蔵王連峰の山々を臨み四季を感じるとともに、周囲には田園と静かな住宅が隣接しています。その一方で、目前に県道52号、100m先には県道14号の幹線道路が通り、東北自動車道村田インターチェンジ約7分という好立地にあります。

建物は蔵の町である村田町に馴染む外観と色調にいたしました。また、総平屋造りは災害時の避難を考慮したもので、各居室の窓から段差なく屋外に直接出られます。利用者の生活環境は、これまでの大部屋からプライバシーを尊重した個室へと転換し、部屋のカーテンや照明器具類は、利用者の希望を伺い居室ごとに変えています。

また、大規模施設であっても家庭的な雰囲気の生活を尊重するためにユーブリッジ制を導入いたしました。併せて、スタッフステーションを中央に設置して職員の動線の短縮化を図る他、介護機器も随所に導入して利用者と職員の負担軽減を図っています。

さらに、環境に配慮したソーラー発電によるオール電化の導入、

家族の宿泊室も設置いたしました。外構は、季節を感じることができるよう四季の花を楽しめる樹木を植栽すると共に、車椅子でも敷地内を散策できるように周回路を整備しています。樹木は今はまだ細くて頼りない感じですが、新施設の新たな歴史と共にたくましく生育するのが楽しみです。

祝 障害者支援施設「ふぼう」落成

TIT

多数の方々にご臨席いただいた竣工式

ご尽力をいただいた一人一人に感謝を述べる森会長



好評!

第5回宮城県障害者パークゴルフ交流大会



「パークゴルフ大会」自分のペースで楽しめる大会です

今回で5回目を迎えた本大会を平成29年10月6日に、あおひら万葉パークゴルフ場を会場に開催いたしました。

本大会は毎年好評をいただきており、当団も県内各地より72名のご参加をいただきました。

開会式では、今年も地元大衡村より斎藤一郎副村長、および会場を運営する(株)万葉まちづくりセンター代表取締役の伊藤俊幸様にご臨席とご挨拶をいただき、盛会に開会いたしました。

競技においては、なんと2名のホールインワンが達成されるなど、白熱した大会となりました。



「全スポえひめ大会」雨に負けない元気な入場行進



「パークゴルフ大会」好プレー続出でした

競技	市町村	選手氏名	種 目	順位
陸上	名取市	加藤由希子	ソフトボール投	1
	松島町	佐藤圭	ビーンバック投	1
	栗原市	鈴木満美子	ソフトボール投	1
	登米市	日野大輔	走高跳	1
	石巻市	斎藤亜美	走幅跳	4
水泳	亘理町	阿邊妙子	50m自由形	5
			25m背泳ぎ	4
	川崎町	小山弘子	50m自由形	2
			25mバタフライ	1
卓球	松島町	内海幸	一般卓球	1
	大崎市	川合繁子	STT	2
FD	大崎市	早坂勝一	ディスリート5 ディスタンス	1 1
	柴田町	大坂一樹	ディスリート5 ディスタンス	2 2
	大和町	高橋公太	ディスリート5 ディスタンス	7 3

(敬称略)

平成29年10月28日(土)～30日(月)の3日間にわたり、愛媛県において全国障害者スポーツ大会が開催されました。

今年は大会期間中に台風が接近し、開会式や一部種目を除く屋外競技は雨の中で実施されました。悪天候ではありましたが、選手役員が一丸となって、競技に臨み左

記の結果を残すことができました。宮城県選手団でのメダル総数は合計27個、その内、身体の選手は13個獲得できました。また、陸上競技では2つの大会記録を樹立することができました。

応援して下さいました皆様、ありがとうございました！



第17回

全国障害者スポーツ大会

愛顔つなぐえひめ大会



会員同士で講師を務める手作りの良い研修会でした

女性会員を対象にした一泊二日研修会を、平成29年10月22日(日)～23日(月)日本三景松島「新富亭」で開催いたしました。

研修①「ヨーバーサルデザイン行動計画とは?」では森正義会長が講師を務め、続く研修②「折り紙教室」では利府町身障協会会員の遠藤まつみ様が講師となり、19名の参加者同士で協力し合って研修を進めました。

第二日目には台風の影響が懸念されましたが、全員が無事に松島を抜けた帰路に着きました。

2020年1月の研修会では森正義会長が講師を務め、続々研修②「折り紙教室」では利府町身障協会会員の遠藤まつみ様が講師となり、19名の参加者同士で協力し合って研修を進めました。

研修①「ヨーバーサルデザイン行動計画とは?」では森正義会長が講師を務め、続く研修②「折り紙教室」では利府町身障協会会員の遠藤まつみ様が講師となり、19名の参加者同士で協力し合って研修を進めました。



「森」 内海 綾様(東松島市)

○宮城県庁

12月4日(月)～12月8日(金)

○大崎市民ギャラリー緒絶の館
全国コンテスト 金賞

11月15日(水)～11月20日(月)

◎応募作品展の開催状況

多数のご応募をいたしました。

ご観覧いただきました。

また、左記の日程で県内2ヶ所

にて応募作品展を開催し、多くの

方にご覧いただきました。

た。おめでとうございます。

道部門の1作品が入賞されました。

書道部門115点、写真部門18点

宮城県大会優秀作品12点を全国

コンテストに出品しました。

書道部門の1作品が入賞されました。

月16日(木)に盛岡つなぎ温泉紫苑に

おいて開催されました。

参加者は158名、本県から13名が

参加し、「障害保健福祉施策の動

向」「障害者差別解消」に向けた岩手

の取組み」等の基調講演に続き、

「障害者差別解消法と障害者相談

員の活動実践について」活発な意

見交換がおこなわれました。

○日身連では「災害時における障

害者の困りごと調査・理解促進事

業」として災害経験のある障害者

を対象にアンケート調査を実施い

ました。

調査の目的は、大きな災害の経

験を通し、障害のある方の困りご

とや好事例を調査するとともに、

災害経験のない障害のある方の災

害に対する意識等を調査すること

で、地域における災害対策の向上

が図ると期待したものです。

本県では、東日本大震災で甚大

な被害を受けた沿岸部市町村協会

が本調査に協力をいたしました。

女性会員一泊二日研修会
日本三景松島で開催第32回
「障害者による
書道・写真全国コンテスト」
宮城県大会

日身連および関連事業の情報

本法人が加入する日身連の活動内容を紹介いたします。

調査結果は、平成30年3月3日(土)に羽田空港で開催する日身連フーラム『災害』その時、私たちは…』で報告の予定です。

○本会の森会長は「日身連副会長」並びに「日身連財政の安定化」に対する検討委員会の副委員長を務めています。本委員会では、①分担金の見直し、②受託事業や自主事業の拡大、③賛助会員の拡大、④

につしんれん事業所からの寄付金減少問題、等の4つの課題を中心

に検討をおこなっています。
さらに「日身連組織体制強化及び障害者施策等に関する検討委員会」では、①障害者施策等に関する検討に加えて、②日身連の組織体制強化に向けた検討をおこなっています。

○要望活動等
日身連役員は「内閣府障害者政策委員会」「厚生労働省社会保障審議会障害者部会および労働政策審議会」他に委員として参加する他、「与党政策懇談会」にも出席して

「与党政策懇談会」にも出席して
障害福祉の向上およびバリアフリー
ー促進を目指した意見や要望、提
言に努めてあります。



民生委員制度創立100年の記念大会も兼ねて

第63回 宮城県 社会福祉大会を開催

63回目となる標記大会を、当法人を含む福祉関係7団体の主催により平成29年11月21日(火)仙台サンプラザホールを会場に開催いたしました。

第一部式典では社会福祉へのご功績に対して、宮城県知事および主催4団体長から表彰状と感謝状が計1108名、127団体の多数の方々に授与されました。

第二部の記念講演では、「『がんばらない』けど『なげださない』」の題で、昨年に好評を得た医師で作家の鎌田實氏に、軽妙で感銘深い講話を再びいただきました。

市町村協会の状況集計報告

平成29年度の状況報告の集計結果を報告いたします。

○平成29年度の会員総数4,366名(免除者除く分担金納付数4,209名)

前年度から343名(同382名)の減少です。各市町村協会の課題は会員減少と高齢化に及んでいます。

○この中、活性化を目指して三障害での活動、他市町村協会との交流を実施する協会が増えております。

・三障害での情報交換および活動(気仙沼市、富谷市、加美町、川崎町、柴田町)

・他市町村協会の主催事業に参加(多賀城市と加美町、東松島市と女川町、仙南地方連絡協議会と白石市、石巻市と東松島市と女川町)

その他の情報をあ知らせください

○新会長のご紹介

平成29年度に7市町村協会で会長交代がありました。

・大崎市 相澤 清志氏

・名取市 今野 栄希氏

・蔵王町 宮地 祐一氏

・柴田町 松山ちい子氏

・七ヶ浜町 鈴木 安彦氏

・東松島市 佐藤 忠敬氏

・女川町 阿部 俊也氏

第63回 日本身体障害者福祉大会 たかさき大会 参加ツアー募集



宮城の四季と愛をテーマに大河原町在住の芸術家さとうたけし氏に描いていただきました

「ふぼう」多目的ホールについて

新築「ふぼう」の多目的ホールは地域の方々への開放スペースです。風船バレーや卓球バレー、催事、会議等にご利用ください。

○「市町村協会長会議」

第一回平成30年4月27日(金) 第二回平成30年年秋

5×12mの壁に艶やかな壁画が完成し日を楽しませてくれます。

○「法人設立60周年イベント」 平成30年8月26日(日)

○「第64回宮城県社会福祉大会」 平成30年11月8日(木) (未だ確定ではありません)

平成30年度は「市町村協会長会議」を二回開催して意見交換を充実したいと考えています。

また、当法人の社会福祉法人認可60周年を記念した催事をお祭り形式で開催する予定です。

これにより「宮城県身体障害者福祉大会」の開催は、平成30年度は見送らせていただきます。

併せて、当法人会長表彰は「第64回宮城県社会福祉大会」において授与する予定ですので、ご理解をお願い申し上げます。

各事業の案内は、各市町村協会

平成30年度事業のお知らせ

平成30年度の事業予定に組み入れていただき、多くの方のご参加をお待ちいたしております。

○「市町村協会長会議」

第一回平成30年4月27日(金)

第二回平成30年年秋

○「法人設立60周年イベント」

平成30年8月26日(日)

○「第64回宮城県社会福祉大会」

平成30年11月8日(木) (未だ確定ではありません)

平成30年度は「市町村協会長会議」を二回開催して意見交換を充実したいと考えています。

また、当法人の社会福祉法人認可60周年を記念した催事をお祭り形式で開催する予定です。

これにより「宮城県身体障害者福祉大会」の開催は、平成30年度は見送らせていただきます。

併せて、当法人会長表彰は「第64回宮城県社会福祉大会」において授与する予定ですので、ご理解をお願い申し上げます。

各事業の案内は、各市町村協会

利用です。多数ご参加ください。

○期間：平成30年6月13日(水)

～15日(金)

○見学：富岡製紙場、足利学校、軽井沢、富弘美術館、他
お問合せは県協会事務局まで
*: * : * : * : * : * : * : *